

京都府自殺対策推進協議会 (令和2年度第1回計画部会)

令和2年9月9日(水)午後3時～5時
京都府庁旧本館会議室2-M

次第

1 日時・会場

(1) 日時 令和2年9月9日(水)午後3時～5時

(2) 会場 京都府庁日本館会議室2-M

2 内容

(1) あいさつ

(2) 委員の御紹介

(3) 計画部会長の選任等

(4) 自殺の現状

(休憩・換気)

(5) 第2次京都府自殺対策推進計画の重点施策

配布資料

1. パワーポイント資料の印刷物
2. 京都府自殺対策推進計画
3. 京都府自殺対策に関する条例
4. 京都府自殺対策推進協議会規則
5. 統計資料

あいさつ

委員の御紹介

計画部会に属する委員の皆様の御紹介

| 氏名(敬称略) | 所属等 |
|---------|----------------------|
| 石倉 紘子 | こころのカフェきょうと 前代表 |
| 黒川 雅代子 | 龍谷大学短期大学部 教授 |
| 竹本 了悟 | (特非)京都自死・自殺相談センター 理事 |
| 鳥井 洋子 | (特非)チャイルドライン京都 理事 |
| 中村 晋太郎 | 公募委員(同志社大学学生) |
| 波床 将材 | 京都市こころの健康増進センター 所長 |
| 平田 眞貴子 | (社)京都いのちの電話 理事 |
| 三木 秀樹 | (一社)京都精神科病院協会 会長 |
| 山本 岳 | (一社)京都府臨床心理士会 副会長 |

計画部会長の選任等

京都府自殺対策推進協議会規則

- 計画部会の設置については、平成27年に決議
- 部会長については、計画部会に属する委員の互選により決定
- 部会長は、代理者をあらかじめ指名

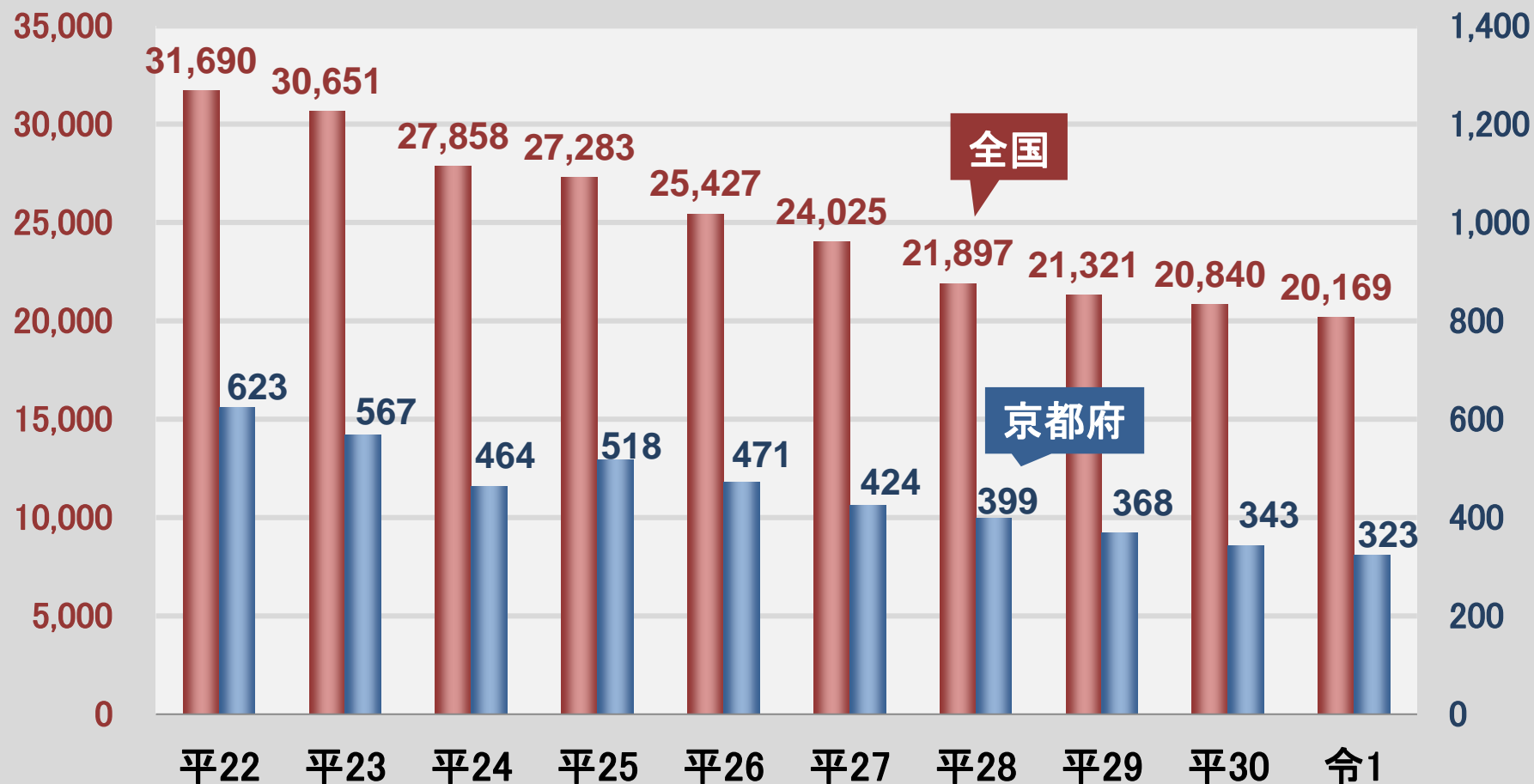
(部会)

- 第4条 協議会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。
- 2 部会に属すべき委員及び専門委員は、会長が指名する。
 - 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員の互選によってこれを定める。
 - 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
 - 5 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、当該部会に属する委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
 - 6 前条の規定は、部会の議事について準用する。

自殺の現状（自殺者数・自殺死亡率）

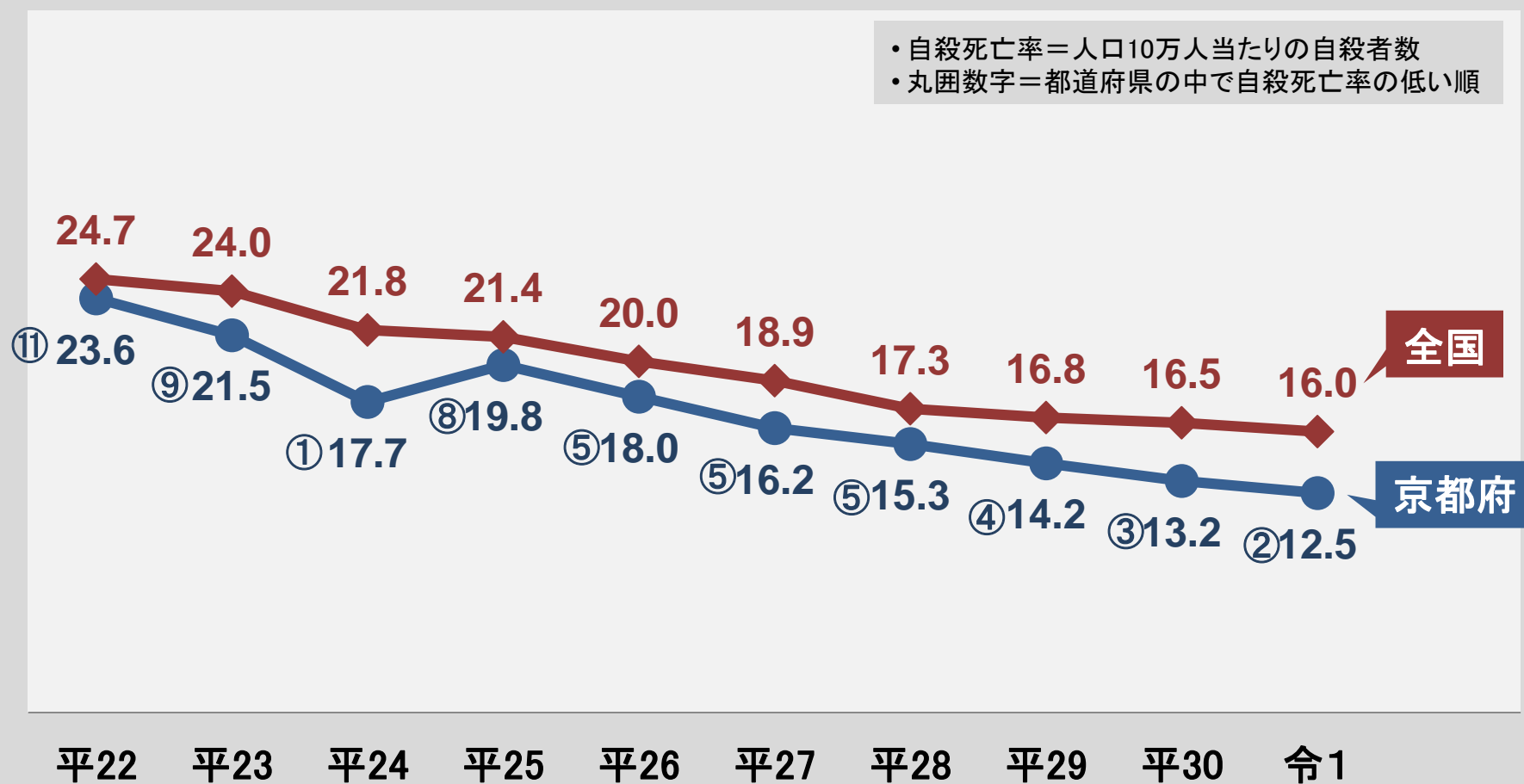
自殺者数(全国・府・過去10年)

- 全国の自殺者数は、10年連続減少し、10年間で▲36%
- 京都府の自殺者数は、6年連続減少し、10年間で▲48%



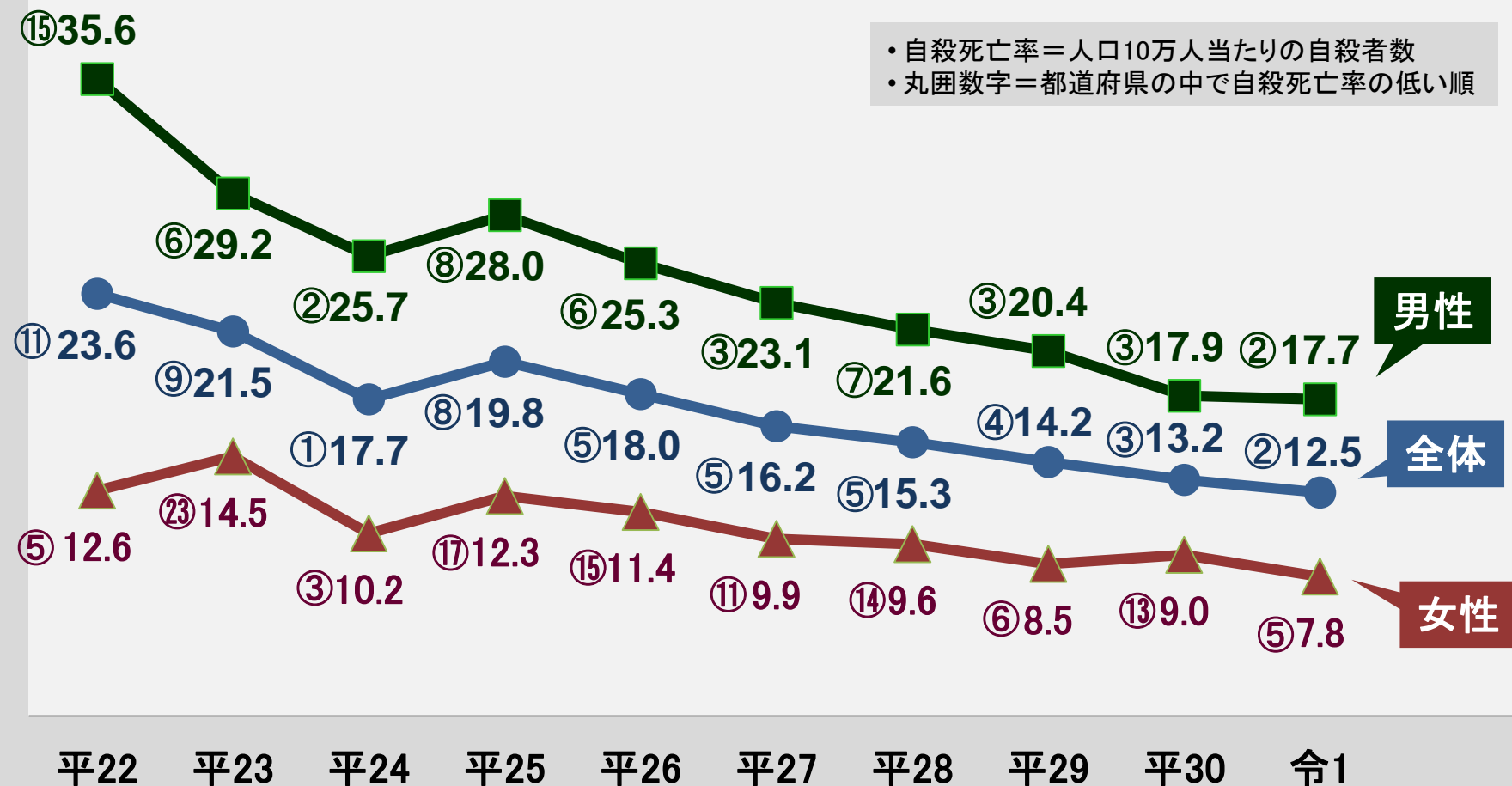
自殺死亡率(全国・府・過去10年)

- 全国の令和元年の自殺死亡率は、16.0。
- 京都府の令和元年の自殺死亡率は、12.5。都道府県で2番目に低い。



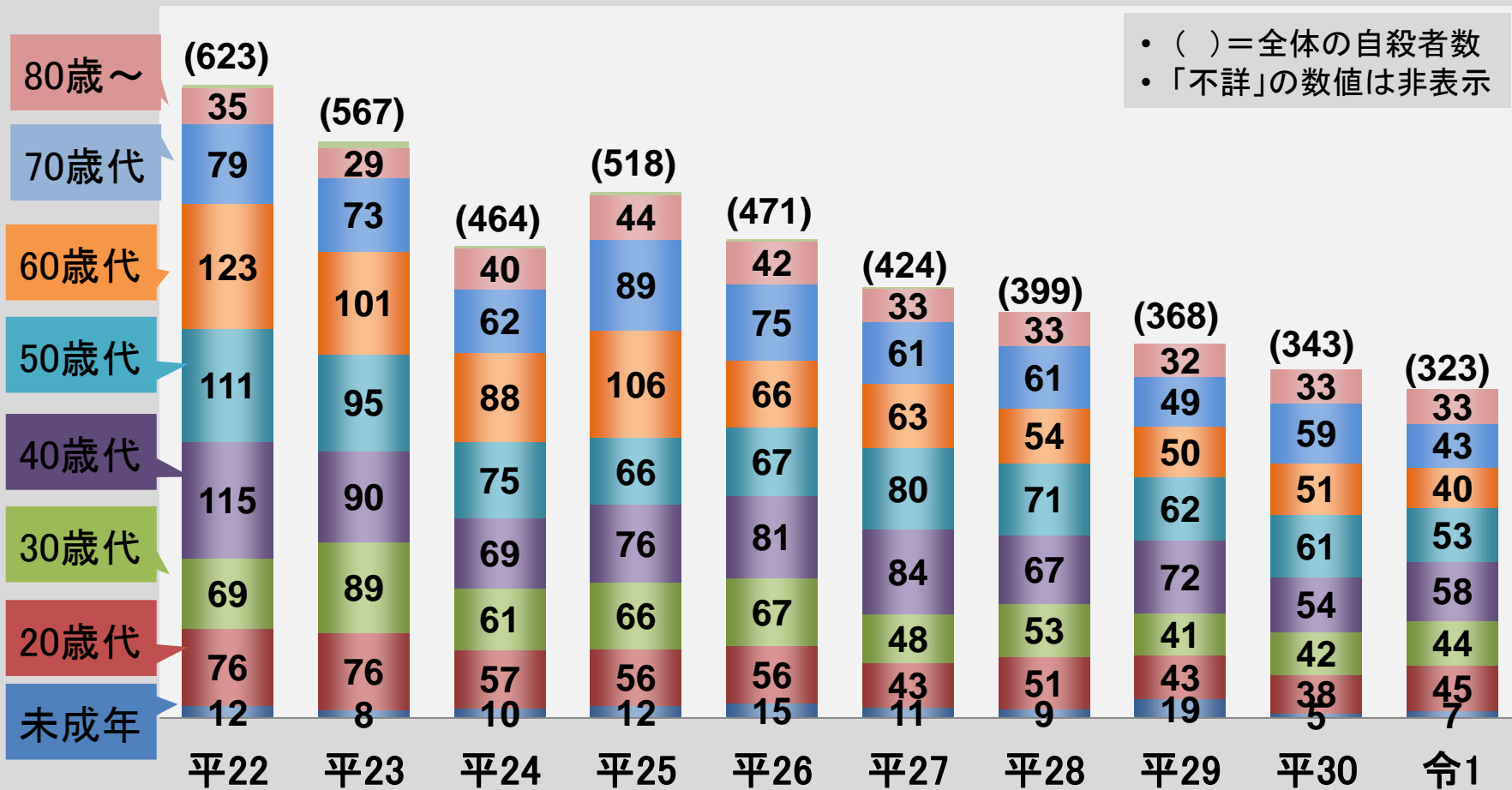
男女別自殺死亡率の推移 (府・過去10年)

- 男性の自殺死亡率は、女性の2倍～3倍弱
- 男女間の自殺死亡率の差は縮小(平22: 差23.0⇒令1: 差9.9)



年齢階級別自殺者数(府・過去10年)

- 40歳代、50歳代及び60歳代の自殺者数は、大幅に減少
- 未成年及び80歳以上の自殺者数は、減少していない



年齢階級別自殺者数の指数 (平成22=100・府・過去10年)

- 40歳代、50歳代及び60歳代の自殺者数は、大幅に減少
- 未成年及び80歳以上の自殺者数は、減少していない

| | 平22 | 平23 | 平24 | 平25 | 平26 | 平27 | 平28 | 平29 | 平30 | 令1 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 全体 | 100 | 91 | 74 | 83 | 76 | 68 | 64 | 59 | 55 | 52 |
| 80歳～ | 100 | 83 | 114 | 126 | 120 | 94 | 94 | 91 | 94 | 94 |
| 70歳代 | 100 | 92 | 78 | 113 | 95 | 77 | 77 | 62 | 75 | 54 |
| 60歳代 | 100 | 82 | 72 | 86 | 54 | 51 | 44 | 41 | 41 | 33 |
| 50歳代 | 100 | 86 | 68 | 59 | 60 | 72 | 64 | 56 | 55 | 48 |
| 40歳代 | 100 | 78 | 60 | 66 | 70 | 73 | 58 | 63 | 47 | 50 |
| 30歳代 | 100 | 129 | 88 | 96 | 97 | 70 | 77 | 59 | 61 | 64 |
| 20歳代 | 100 | 100 | 75 | 74 | 74 | 57 | 67 | 57 | 50 | 59 |
| 未成年 | 100 | 67 | 83 | 100 | 125 | 92 | 75 | 158 | 42 | 58 |

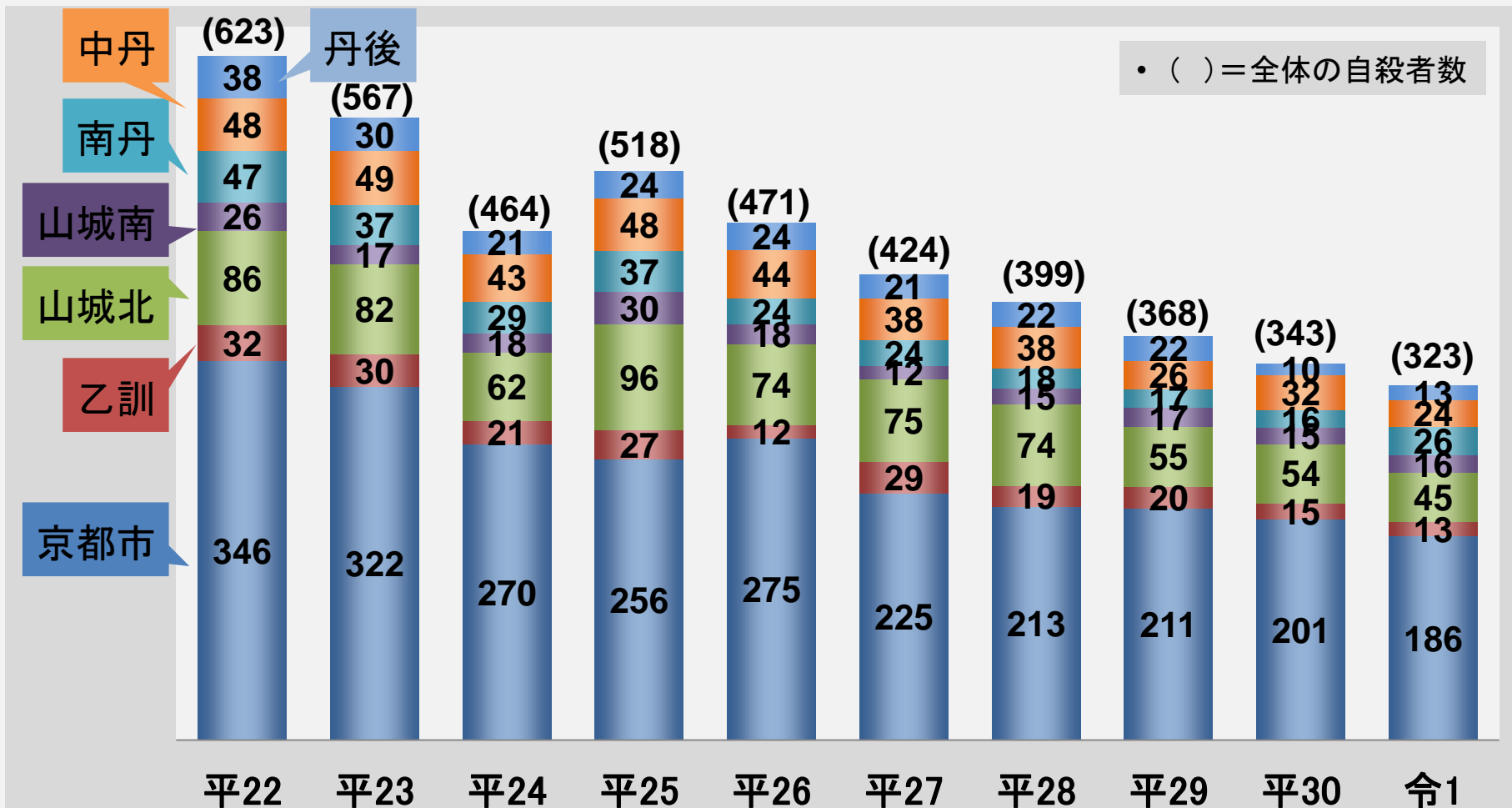
自殺の現状（地域別）

地域別の分類

| 地域 | 市町村 |
|-----|---------------------------------|
| 京都市 | 京都市 |
| 乙 訓 | 向日市、長岡京市、大山崎町 |
| 山城北 | 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町 |
| 山城南 | 木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村 |
| 南 丹 | 亀岡市、南丹市、京丹波町 |
| 中 丹 | 福知山市、舞鶴市、綾部市 |
| 丹 後 | 宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町 |

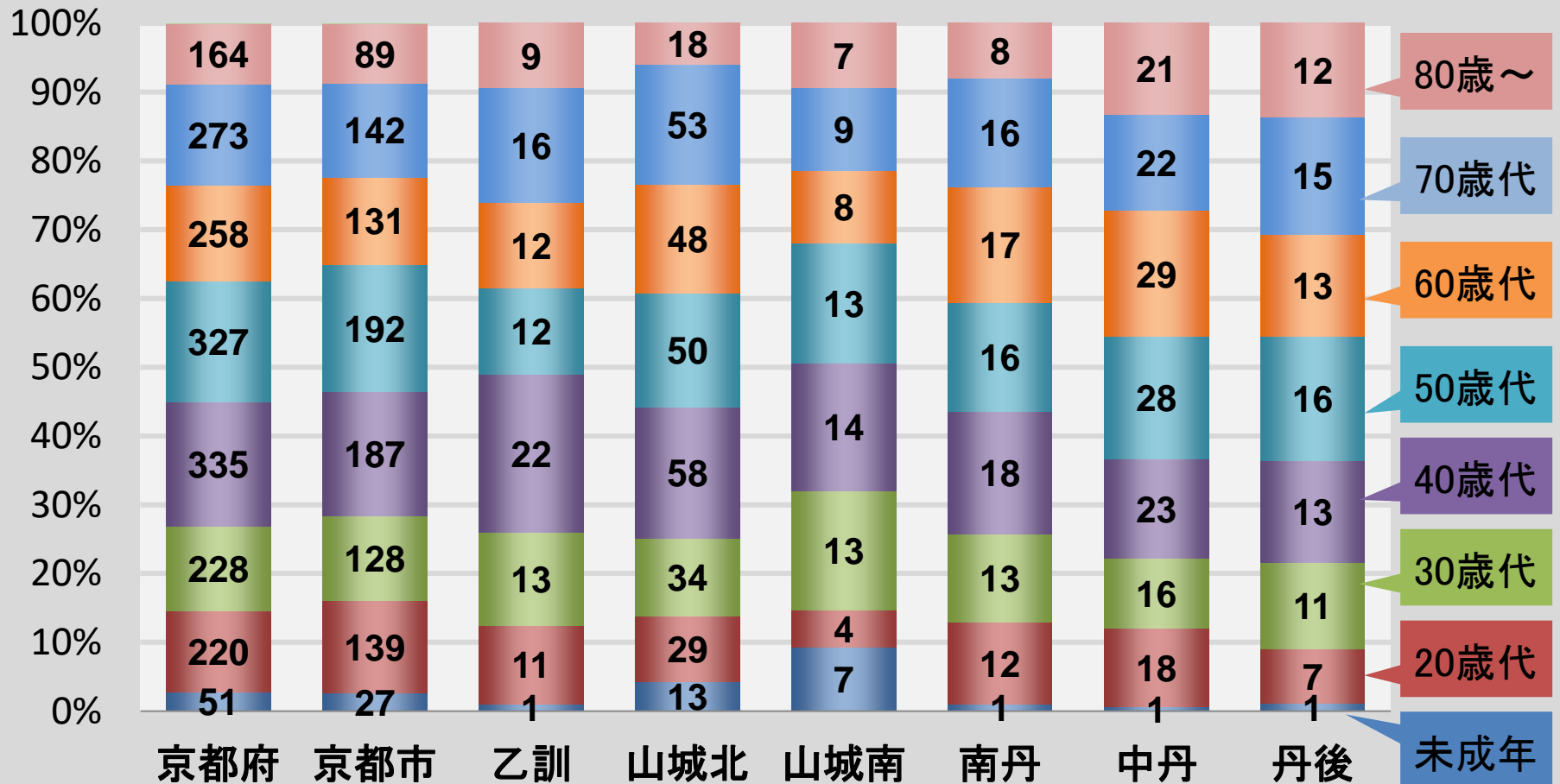
地域別の自殺者数(京都府・過去10年)

- 京都市が最多(全体の6割近く)で、次いで山城北地域
- 丹後地域も過去2年は、自殺者数少



地域別・年齢階級別（過去5年計）

- 京都市、山城北、山城南で、未成年者の割合が高い
- 中丹、丹後で、70歳代及び80歳以上の割合が高い

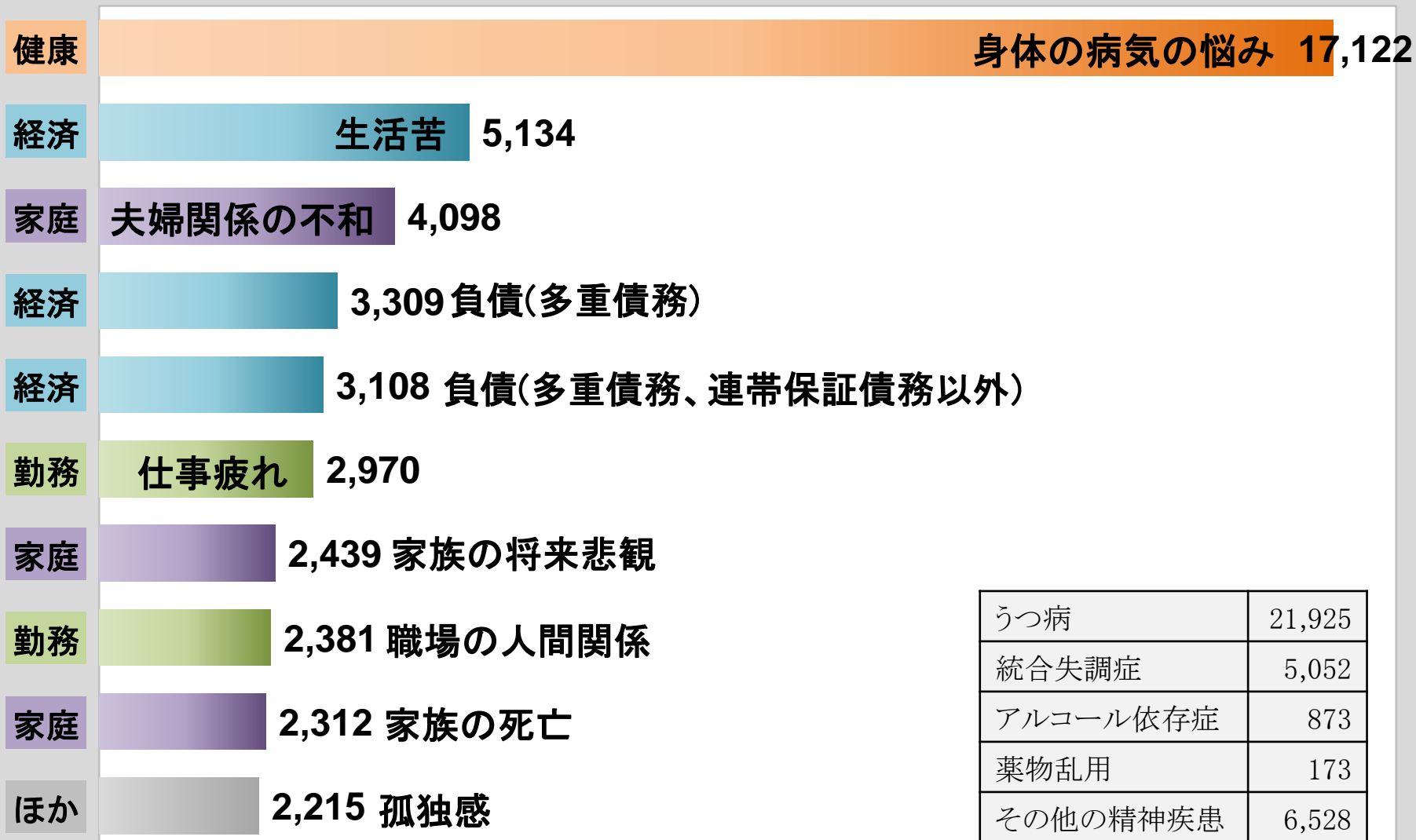


自殺の現状（原因・動機）

原因・動機の種類

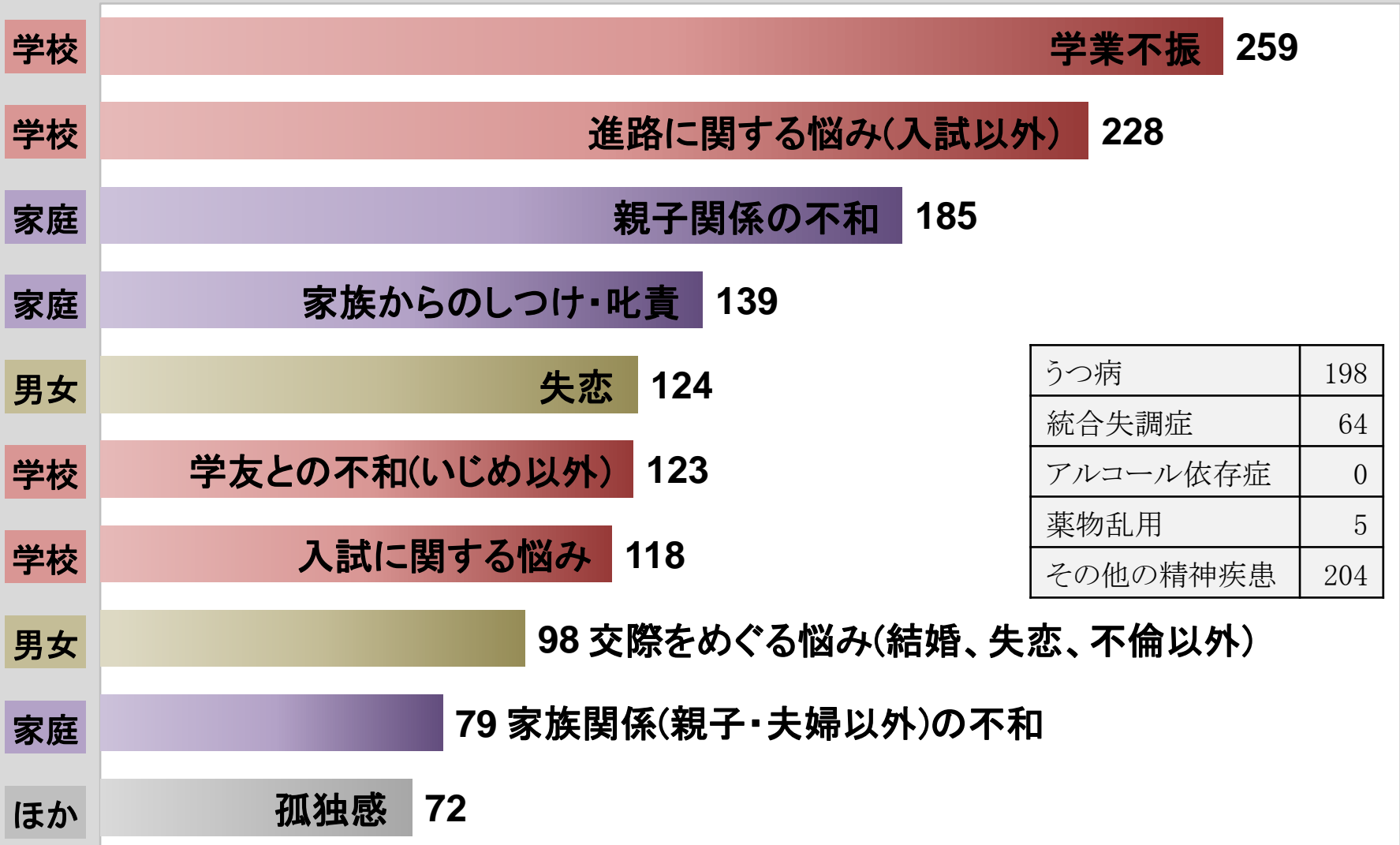
| 大区分 | 小区分 |
|---------|---|
| 家庭問題 | ①親子関係の不和、②夫婦関係の不和、③その他家族関係の不和、④家族の死亡、⑤家族の将来悲観、⑥家族からのしつけ・叱責、⑦子育ての悩み、⑧被虐待、⑨介護・看病疲れ、⑩その他 |
| 健康問題 | ①病気の悩み(身体の病気)、②病気の悩み・影響(うつ病)、③病気の悩み・影響(統合失調症)、④病気の悩み・影響(アルコール依存症)、⑤病気の悩み・影響(薬物乱用)、⑥病気の悩み・影響(その他の精神疾患)、⑦身体障害の悩み、⑧その他 |
| 経済・生活問題 | ①倒産、②事業不振、③失業、④就職失敗、⑤生活苦、⑥負債(多重債務)、⑦負債(連帯保証債務)、⑧負債(その他)、⑨借金の取り立て苦、⑩自殺による保険金支給、⑪その他 |
| 勤務問題 | ①仕事の失敗、②職場の人間関係、③職場環境の変化、④仕事疲れ、⑤その他 |
| 男女問題 | ①結婚をめぐる悩み、②失恋、③不倫の悩み、④その他交際をめぐる悩み、⑤その他 |
| 学校問題 | ①入試に関する悩み、②その他進路に関する悩み、③学業不振、④教師との人間関係、⑤いじめ、⑥その他学友との不和、⑦その他 |
| その他 | ①犯罪発覚等、②犯罪被害、③後追い、④孤独感、⑤近隣関係、⑥その他 |

原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



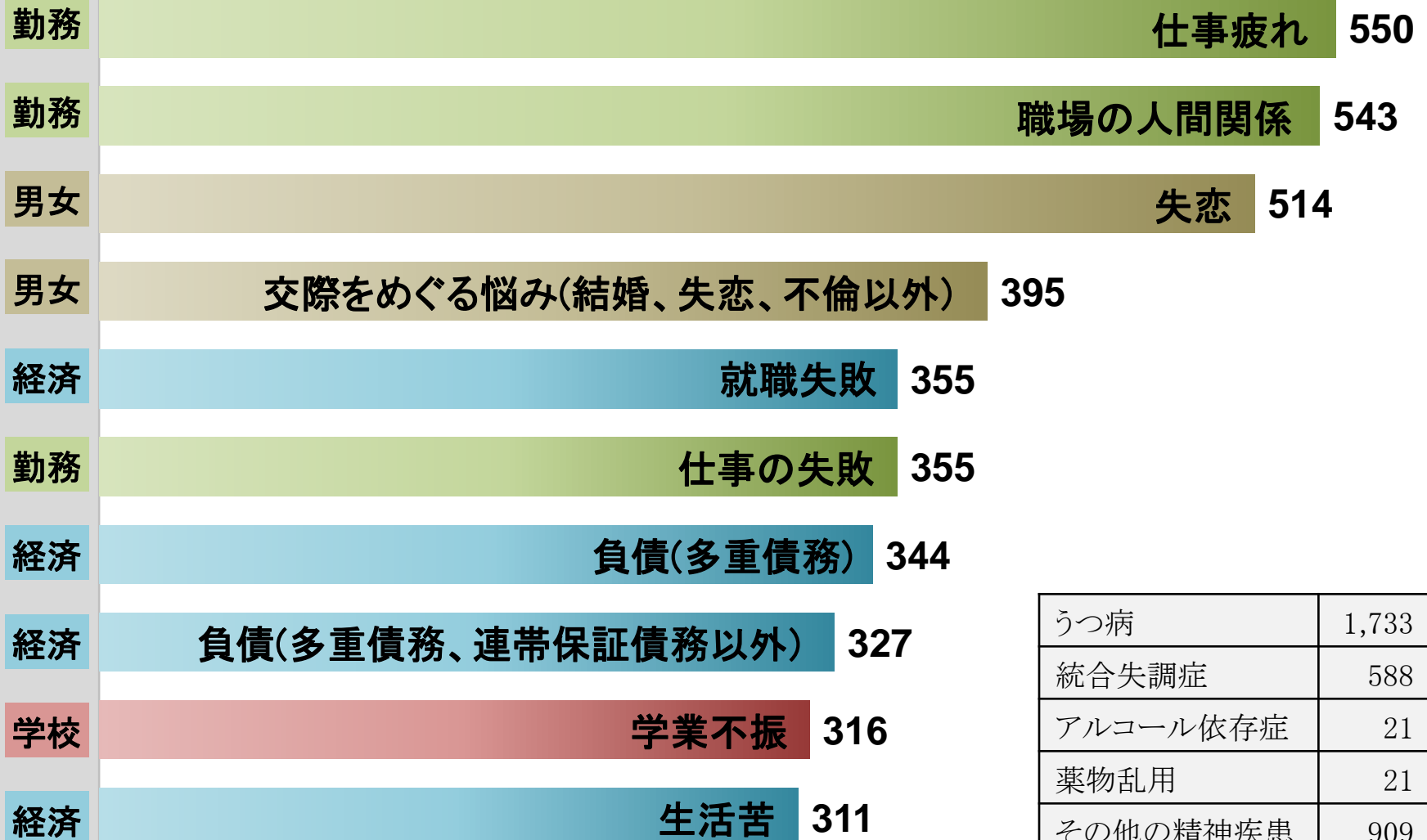
| | |
|----------|--------|
| うつ病 | 21,925 |
| 統合失調症 | 5,052 |
| アルコール依存症 | 873 |
| 薬物乱用 | 173 |
| その他の精神疾患 | 6,528 |

20歳未満の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



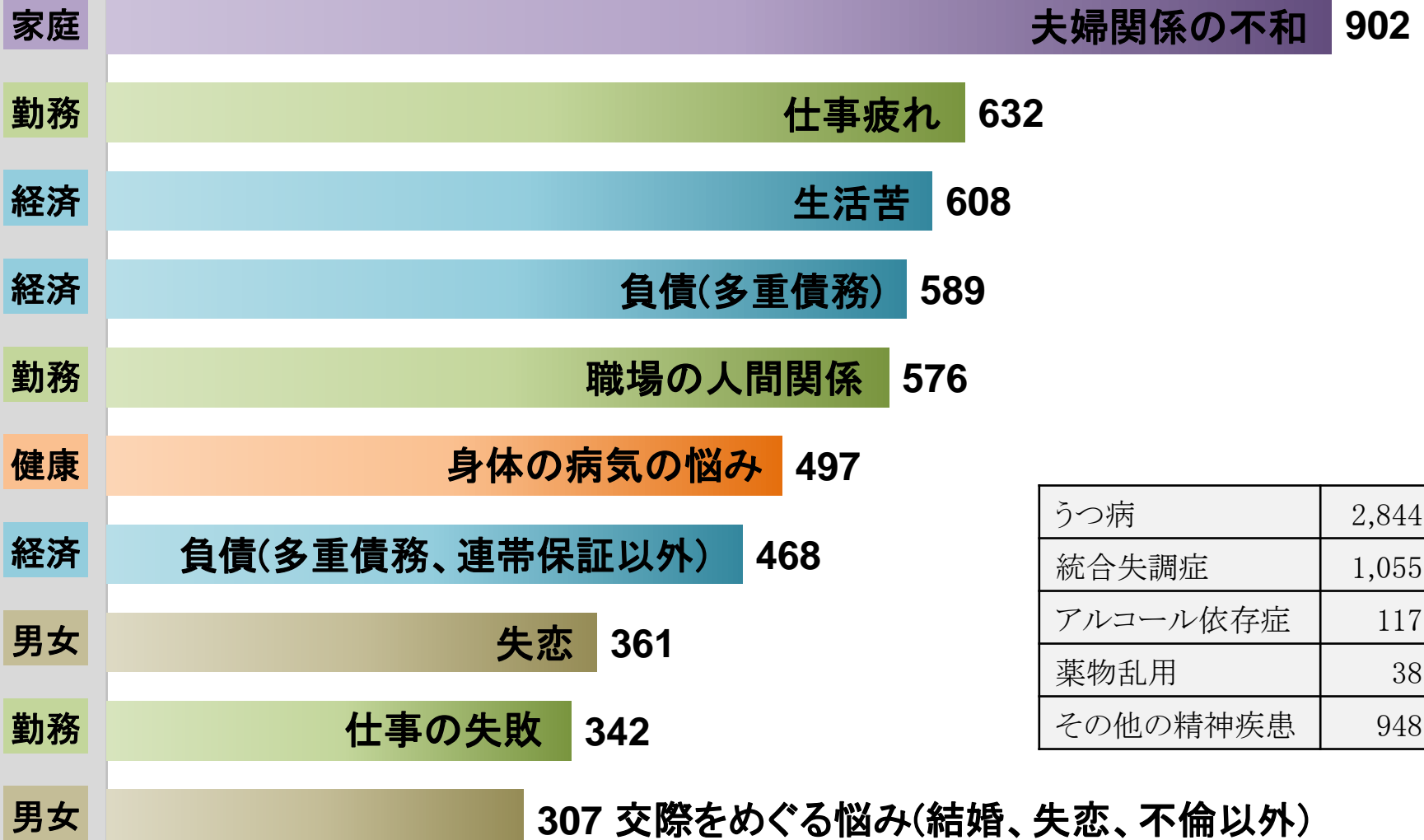
| | |
|----------|-----|
| うつ病 | 198 |
| 統合失調症 | 64 |
| アルコール依存症 | 0 |
| 薬物乱用 | 5 |
| その他の精神疾患 | 204 |

20歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



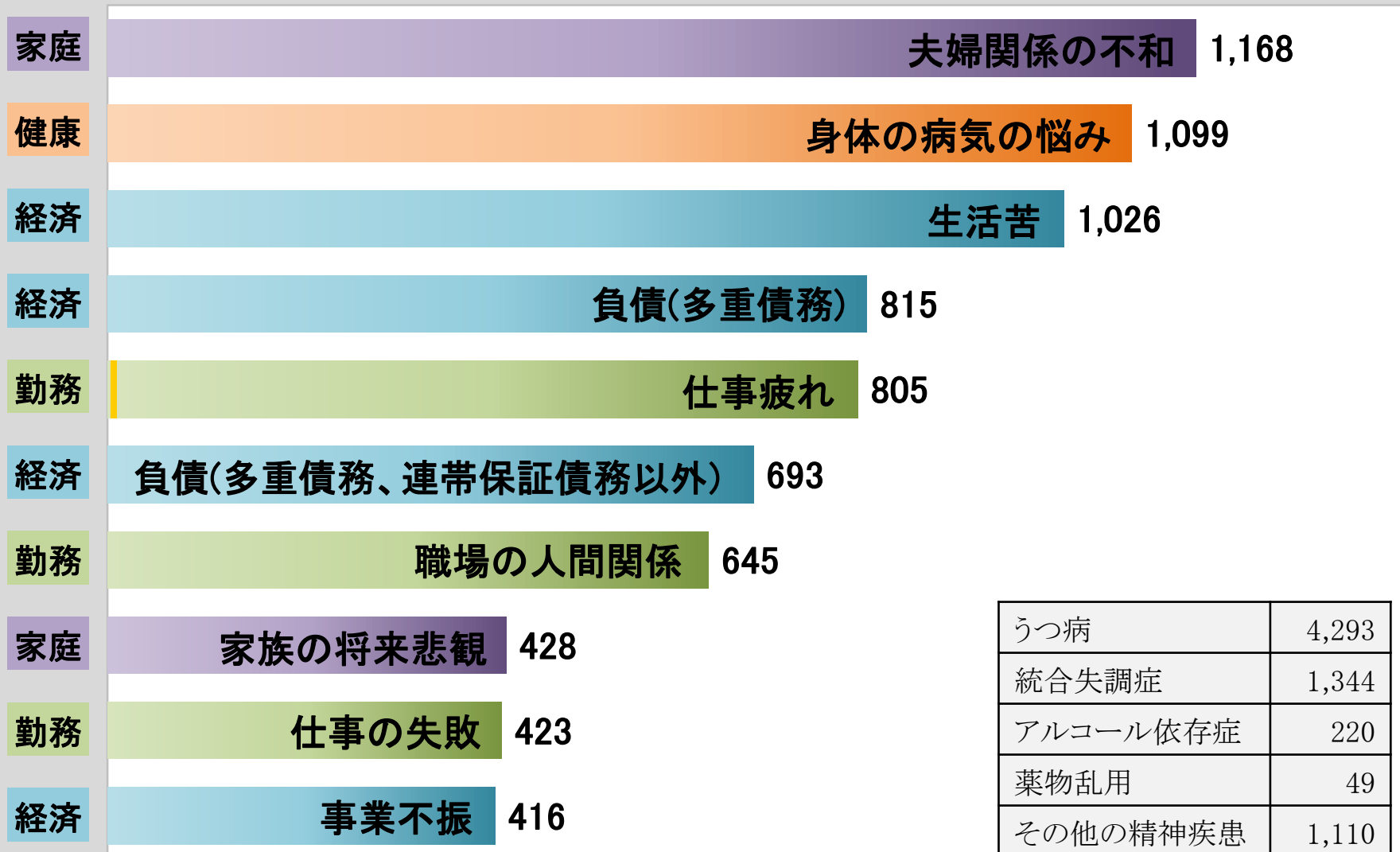
| | |
|----------|-------|
| うつ病 | 1,733 |
| 統合失調症 | 588 |
| アルコール依存症 | 21 |
| 薬物乱用 | 21 |
| その他の精神疾患 | 909 |

30歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)

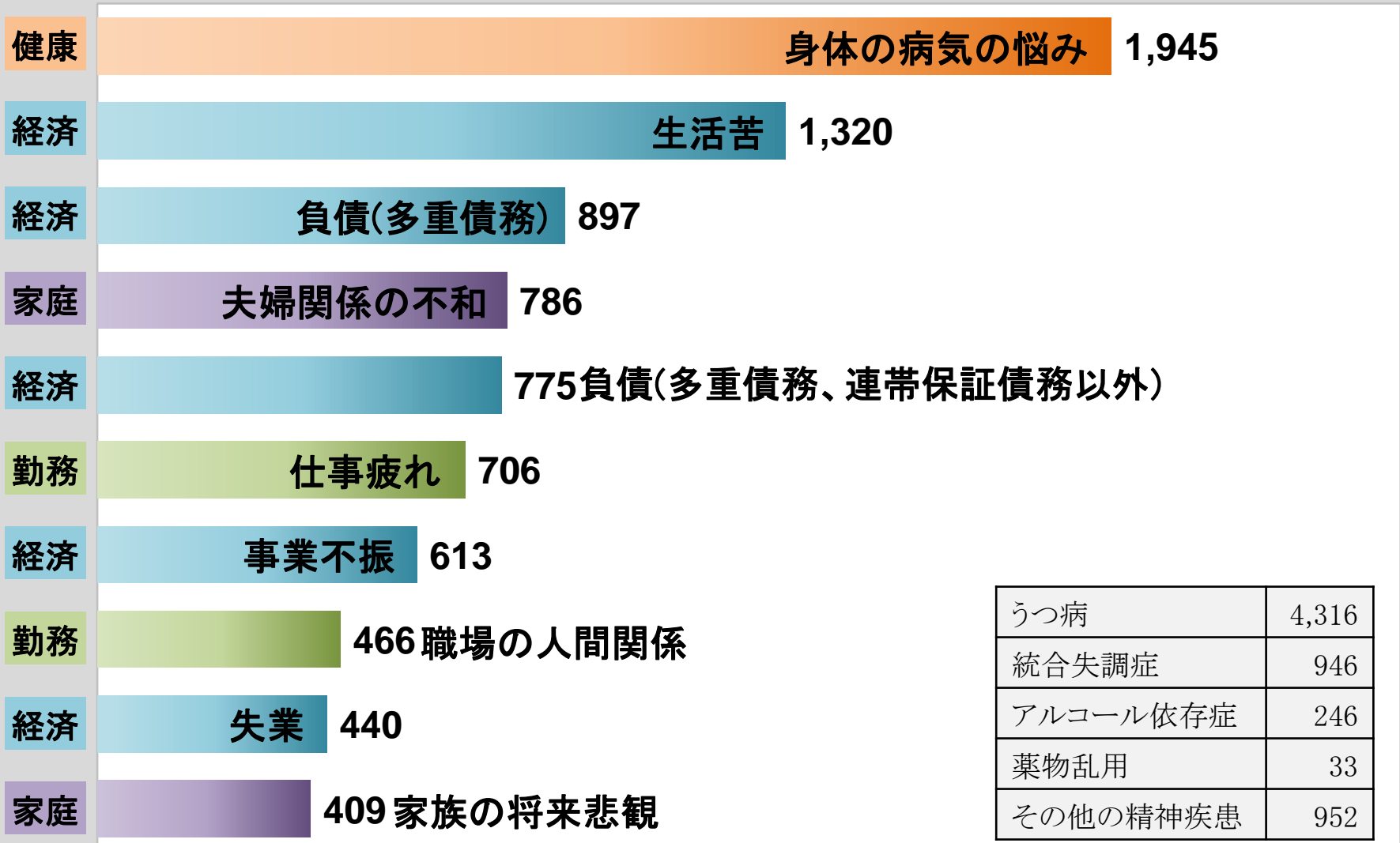


| | |
|----------|-------|
| うつ病 | 2,844 |
| 統合失調症 | 1,055 |
| アルコール依存症 | 117 |
| 薬物乱用 | 38 |
| その他の精神疾患 | 948 |

40歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)

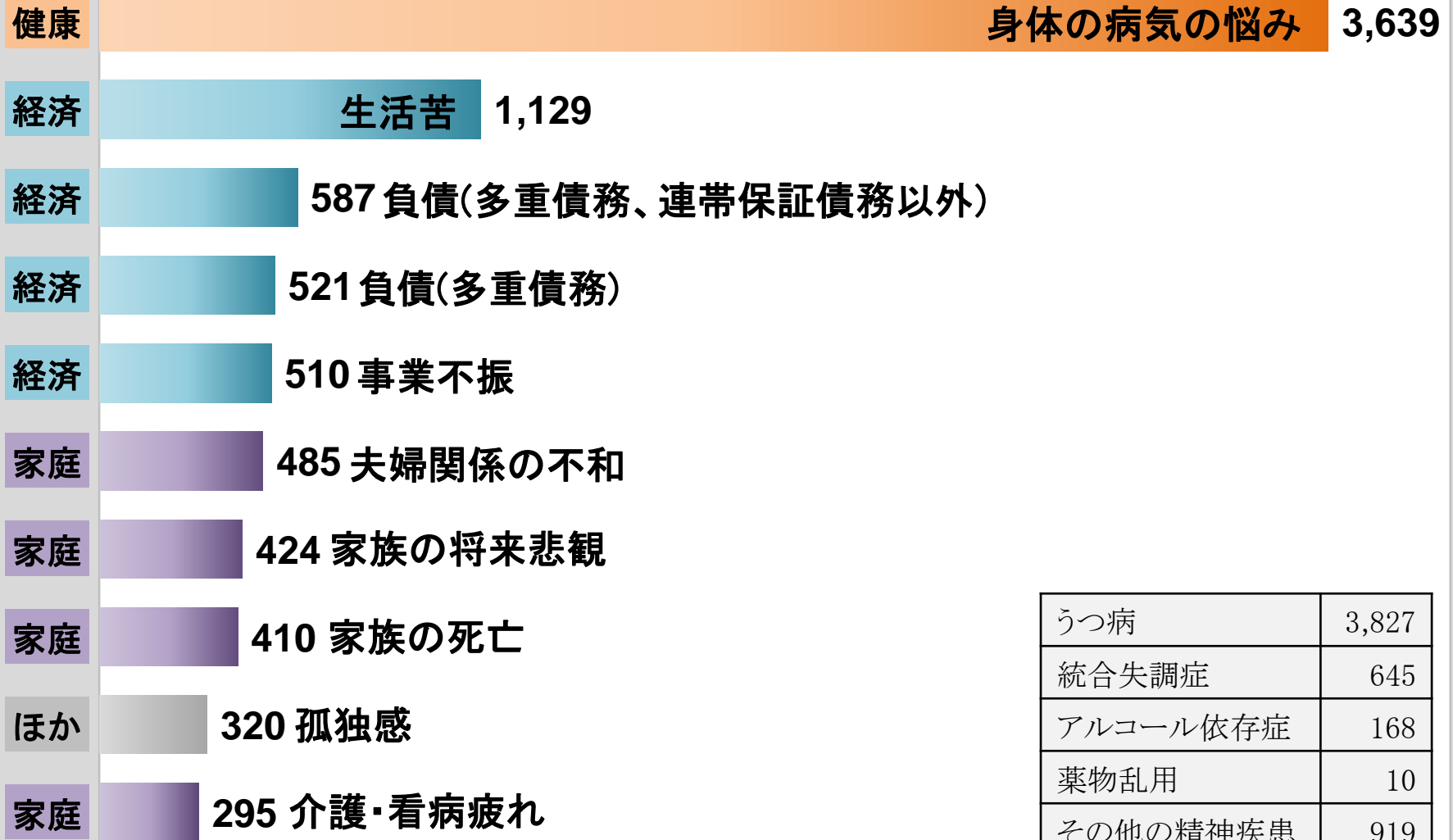


50歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



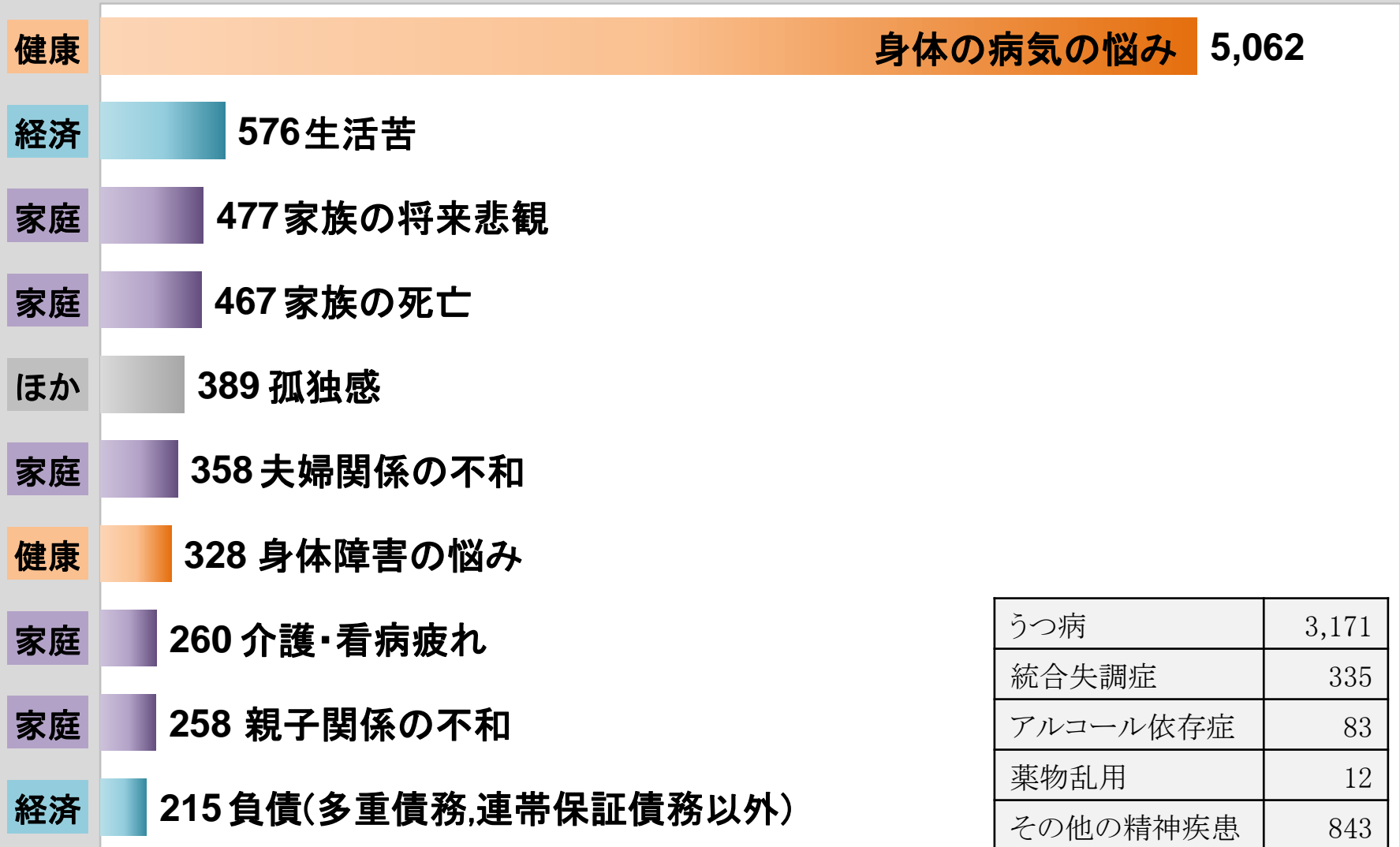
| | |
|----------|-------|
| うつ病 | 4,316 |
| 統合失調症 | 946 |
| アルコール依存症 | 246 |
| 薬物乱用 | 33 |
| その他の精神疾患 | 952 |

60歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)

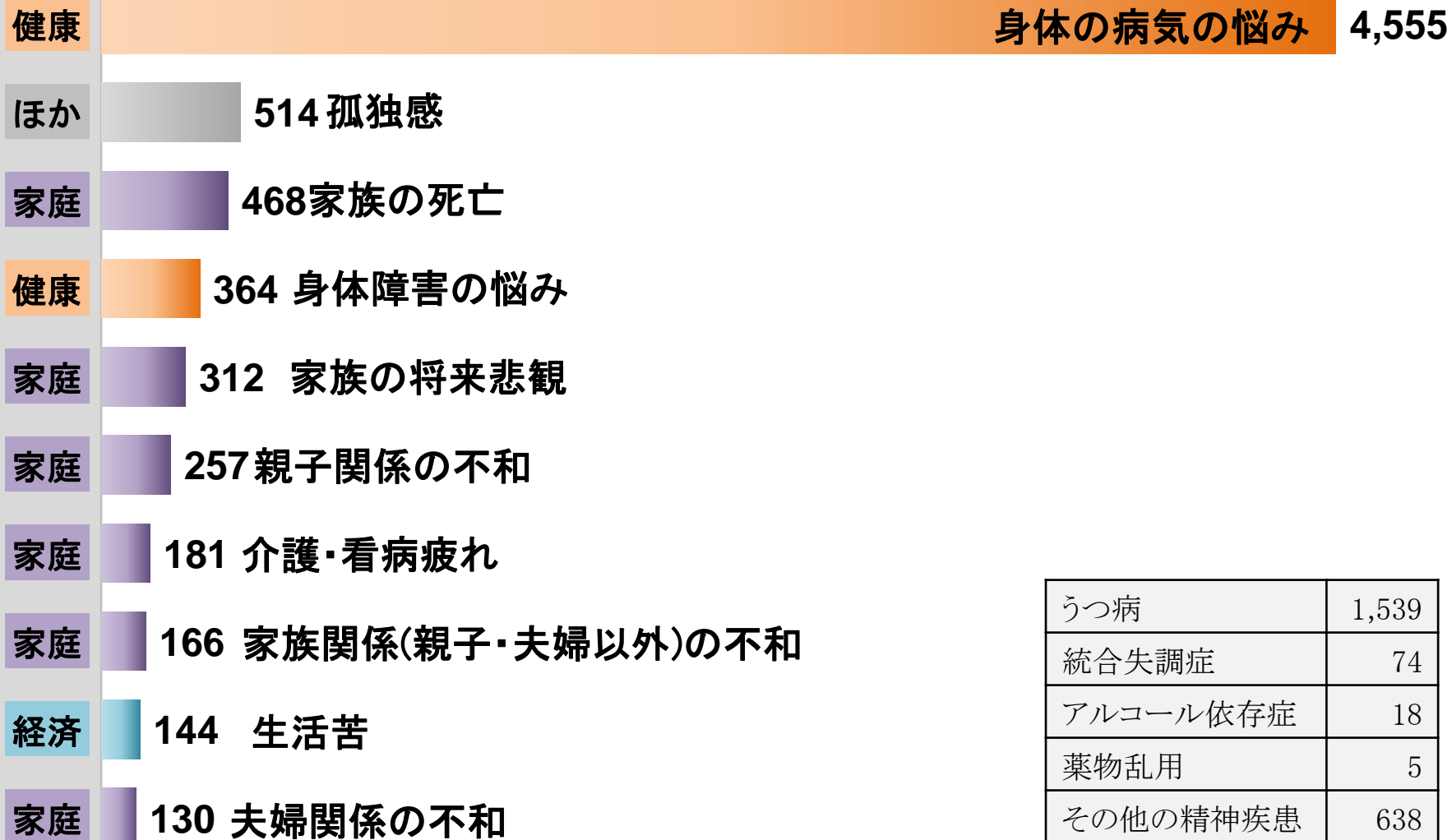


| | |
|----------|-------|
| うつ病 | 3,827 |
| 統合失調症 | 645 |
| アルコール依存症 | 168 |
| 薬物乱用 | 10 |
| その他の精神疾患 | 919 |

70歳代の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



80歳以上の原因・動機 (全国・過去5年計・精神疾患以外)



| | |
|----------|-------|
| うつ病 | 1,539 |
| 統合失調症 | 74 |
| アルコール依存症 | 18 |
| 薬物乱用 | 5 |
| その他の精神疾患 | 638 |

(休憩・換氣)

第2次京都府自殺対策推進計画の重点施策

第2次京都府自殺対策推進計画の概要

| | |
|--------|---|
| 策定根拠 | 京都府自殺対策に関する条例 (自殺対策基本法の「都道府県自殺対策計画」にも位置付) |
| 計画期間 | 令和3年度～令和7年度(5年間) (現行計画:平成28年度～令和2年度) |
| 施策体系 | 自殺の問題に関する理解の促進と取組の促進 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 |
| 数値目標 | 今後、京都府自殺対策推進協議会で提案予定 |
| スケジュール | 令和2年12月 パブリックコメント 令和3年3月 策定(府議会の議決) |

京都府総合計画での位置づけ

- 27.SNSを活用した自殺相談窓口の設置や、学校と連携した自殺予防教育・出前授業など、若者向けの対策を進めます。
- 28.「京都いのちの日(3月1日)」や大学と連携した参加型の「いのちのリレー講座」などにおいて、いのちの大切さをメッセージとして発信し、自殺予防府民運動を展開するとともに、身近な地域の相談・支援体制を強化します。

京都府
総合計画

府民と共に

京都夢実現プラン

重点施策（たたき台）

- 1 未成年の自殺対策の強化
- 2 民間団体の相談員等の確保等の支援
- 3 一人で悩ませない体制づくり

（ウィズコロナ）

未成年の自殺対策の強化（①現状）

- 減少しない未成年の自殺者数。全国では近年増加。
- 子どもの低い幸福度。精神的幸福度37位/38国（ユニセフ調査）

子どもの幸福度 日本は先進国など38か国中20位 ユニセフ調査（令和2年9月3日・NHK）

- 子どもの幸福度ををはかるユニセフ＝国連児童基金の調査で、日本は先進国や新興国など38か国中、20位でした。体の健康の分野では1位となる一方、精神的な幸福度は37位となっています。
- （略）
- 調査では体の健康と精神的な幸福度、学問などの能力の3分野でそれぞれ順位をつけていて、日本は子どもの肥満の割合や死亡率などから算出した「身体的健康」の分野では1位でした。
- 一方で学問などの能力をはかる「スキル」では、学問的な習熟度は高いものの社会的な適応力で上位の国におとり、27位でした。
- そして「精神的幸福度」では、15歳時点での生活の満足度の調査結果や若者の自殺率などから算出した結果として37位となりました。
- （略）

未成年の自殺対策の強化（②施策案）

1. 自殺予防教育の更なる推進
2. SNS相談の実施【新】
3. いのちのリレー講座
4. 教育委員会・学生団体（学生）との連携による啓発【新】
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.

民間団体の相談員等の確保等の支援（①現状）

➤ 相談事業、居場所づくり、わかちあいの会等は、民間団体が非常に大きな役割を占めている中、その担い手が不足

● 相談員登録者数はさらに減り、24時間無休体制を維持していくのは厳しい現状です。
（「京都いのちの電話」事業案内（平成30年））

-
-
-
-
-
-
-

民間団体の相談員等の確保等の支援（②施策案）

1. 相談員等募集の支援（やりがいPR冊子の作成、福祉系大学・学部等でのPR）
2. 研修の支援
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.

一人で悩ませない体制づくり（①現状）

- およそ2人に1人が悩みの相談にためらい（平成28年度自殺対策に関する意識調査・厚生労働省）
- およそ9人に1人が相談相手がいない（同調査）

| | 悩みやストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることのためらいを感じるか。 | 不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人はいると思うか。 |
|---------------|--|-------------------------------------|
| そう思う | 15.8% | 53.9% |
| どちらかというと思う | 31.1% | 29.2% |
| 計 | 46.9% | 83.1% |
| どちらかというとは思わない | 15.5% | 6.2% |
| そうとは思わない | 31.5% | 4.9% |
| 計 | 46.9% | 11.1% |

一人で悩ませない体制づくり（②施策案）

1. 自殺予防教育の更なる推進
2. 京都いのちの日における啓発活動
3. ゲートキーパー・アップデート研修
4. 自殺ストップセンターの改称検討
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.